

再組換えE.coli由来のグルコキナーゼ2

Cat. No. NATE-1939

Lot. No. (See product label)

はじめに

☑朔 グルコースはグルコキナーゼによってグルコース-6-リン酸にリン酸化されます。この遺伝子

は選□的スプライシングされ、膵臓に存在する1つと肝臓に存在する2つの異なる形態の酵素を生成します。この遺伝子の主な機能は、炭水化物代謝を調節することです。組換えヒト膵臓グルコキナーゼはC末端にFLAGタグを持ち、470個のアミノ酸残基を有します。これは、酵素動

力学、活性化因子スクリーニング、キナーゼ選□性を含む研究に役立ちます。

別名 EC 2.7.1.2; グルコキナーゼ; グルコキナーゼ (リン酸化); 9001-36-9; GCK; FGQTL3; GK;

GLK; HHF3; HK4; HKIV; HXKP; LGLK; MODY2; ヒト膵臓グルコキナーゼ; 膵臓グルコキ

ナーゼ

製品情報

由来 E. coli

形態 凍結乾燥された

EC番号 EC 2.7.1.2

分子量 約32,000

活性 >350 U/mg タンパク質

混入物 (GlcK2 活性 = 100 %) グルコース-6-リン酸脱水素酵素 < 0.01 % ホスホグルコムターゼ

< 0.01 % 6-ホスホグルコン酸脱水素酵素 < 0.01 % ヘキソース-6-リン酸異性化酵素 <

0.01 % グルタチオン還元酵素 < 0.01 %

*pH*安定性 7.0 - 10.0

最適pH 9

熱安定性 60 °Cまでの活動の減少は[]出されません。

最適温度 70 °C

ミカエリス定数 (60mM Tris-HCl/iッファー 、 pH 8.5 、 30 °Cにて) グルコース <math>0.1 mM ATP 0.05 mM

単位定義 1単位の活性は、30 °Cで1分あたり1 μ molのグルコース6-リン酸を形成するグルコキナーゼ

2(GlcK2)の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで少なくとも**1**年間安定しています